

プレス発表資料



平成 30 年 7 月 4 日
秋 田 大 学

平成 30 年度秋田大学公開講座 「鳥海山麓からにかほ市沿岸部における自然災害の歴史と自然の恵み」を開催

秋田大学（学長：山本文雄）は平成 30 年 8 月 8 日（水）・22 日（水）、公開講座「鳥海山麓からにかほ市沿岸部における自然災害の歴史と自然の恵み」を開催します。

本講座では、秋田県にかほ市で過去に起こった地震や津波など自然災害の歴史や湧水をはじめとした豊かな自然について学びながらふるさと秋田の良さを再発見できるよう、本学の教員 2 名がそれぞれの専門的見地から講義を行います。

日 時：平成 30 年 8 月 8 日（水）、22 日（水）、
18:30～20:00（全 2 回）

会 場：秋田大学手形キャンパス総合研究棟 2 階講義室
（秋田市手形学園町 1-1）

講 師：地方創生センター
准教授 鎌滝 孝信
理工学研究科
助教 網田 和宏

受講料：1,000 円

募集定員：30 名（どなたでも・要申込）※定員になり次第締切といたします。

申込締切：平成 30 年 7 月 25 日（水）まで

申 込 先：秋田大学地方創生・研究推進課

（大学ホームページ・担当窓口・電話・FAX・E-mail で受付）

※詳細は別紙をご確認ください。

【お問い合わせ先】

秋田大学地方創生・研究推進課（担当）安井

TEL：018-889-2270

FAX：018-889-3162

E-mail：shakoken@jimu.akita-u.ac.jp

平成30年度秋田大学公開講座

鳥海山麓からにかほ市沿岸部における 自然災害の歴史と自然の恵み

鳥海山の麓に広がるにかほ市は、活火山のみならず日本海にかけて活断層も存在するため、火山や地震、津波に関わる様々な自然災害に見舞われてきた歴史があります。一方で、そのような自然現象によって、湧水をはじめとした自然の恵みを享受しています。本講座では、「過去に起こった地震や津波など自然災害の歴史」と「湧水をはじめとした豊かな自然」を学びながら、ふるさと秋田の良さを再発見したいと思います。全2回の講義終了後には、講義内容を踏まえた野外観察(秋田大学防災教室)にも無料でご参加いただけます(希望者のみ)。

第1回 8月8日(水) 18:30~20:00

鳥海山麓からにかほ市街地における自然災害の歴史と防災

講師:地方創生センター 准教授 鎌滝 孝信

第2回 8月22日(水) 18:30~20:00

鳥海山麓における湧水とその成り立ち

講師:大学院理工学研究科 助教 網田 和宏



< 特別企画 野外観察 > 8月26日(日) 8:40~17:30
秋田大学防災教室 in にかほ市

にかほ市内をバスで巡りながら、公開講座での講義内容を踏まえた野外観察を行います。

※小学3年生以上の方がご参加いただけます。(小学生は要保護者同伴)

※野外観察の参加費は無料です。

※野外観察のみの参加も可能ですが、公開講座受講者の方を優先的に受け付けます。

※荒天等によりやむを得ず中止となる場合がございます。

※日程等の詳細は以下のホームページをご覧ください。下記の連絡先までお問い合わせください。

http://www.akita-u.ac.jp/honbu/social/so_coop_plan.html

定員: 30名(要申込)

対象: どなたでも

会場: 秋田大学手形キャンパス内

受講料: 1,000円(要事前振り込み)

※欠席による返金・割引等はいりません。

申込締切: 7月25日(水) ※定員に達し次第締め切りといたします。

